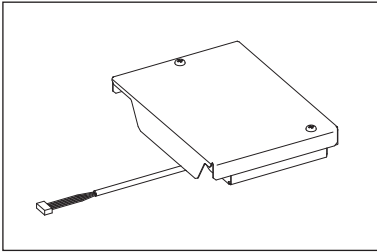


# 床置形用 A 制御運転表示キット

● PAC-SJ81RM



- “A 制御運転表示キット”を使用して、離れた場所で運転・異常信号の取り出しと外部信号による運転/停止が可能です。
- 本表示キットはワイヤレスリモコンとの併用はできません。
- ※ PAC-SJ67RM の代替として使用できます。

## 注意

・A 制御運転キット内の接点入力専用端子には、電圧は投入しないでください。

## 対象ユニット

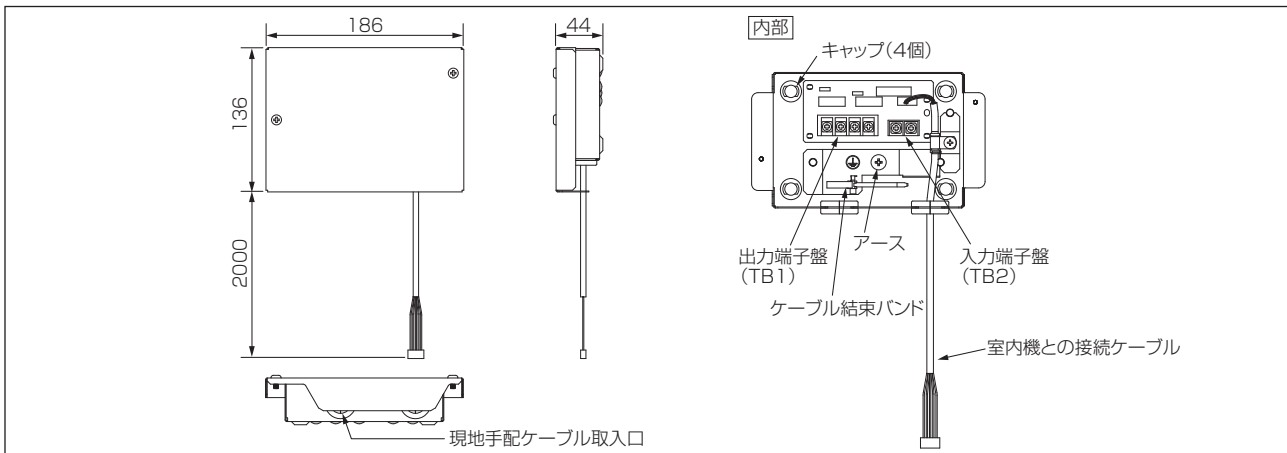
- PS-RP・KA17

## 仕様

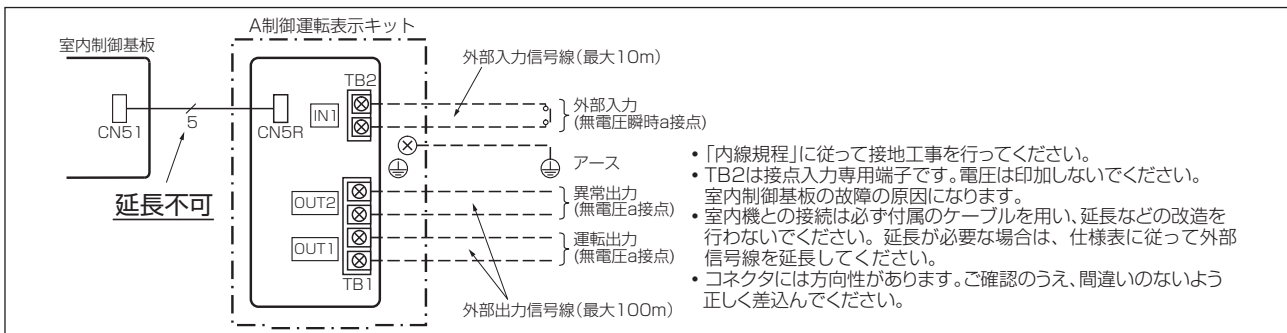
形名	PAC-SJ81RM	入力仕様	入力点数	1点	
電源	パッケージエアコン室内機から受電		入力信号	パルス（無電圧接点）	
外形寸法	136(H) × 186(W) × 44(D)mm		パルス規格	閉	
外装	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板ポリエステル塗装 (マンセル No. 0.70Y8.59/0.97)			開	
使用環境条件	17～32℃ ～80%RH 屋内専用	出力仕様	出力点数	2点	
信号線	より線 0.5～1.25mm <sup>2</sup> 単線 φ0.65～φ1.2mm		出力方式	リレー接点方式	
信号線配線距離	外部出力：max100m 外部入力：max10m (10mを超える場合は、中継用リレーを使用してください)		出力接点定格	電圧 DC30V, AC200V 電流 1A	
室内ユニット接続線	5芯		出力接点最小負荷	10mA	
製品質量	854g				

※ PAC-SJ67RM の代替として使用できます。

## 外形図 (単位：mm)



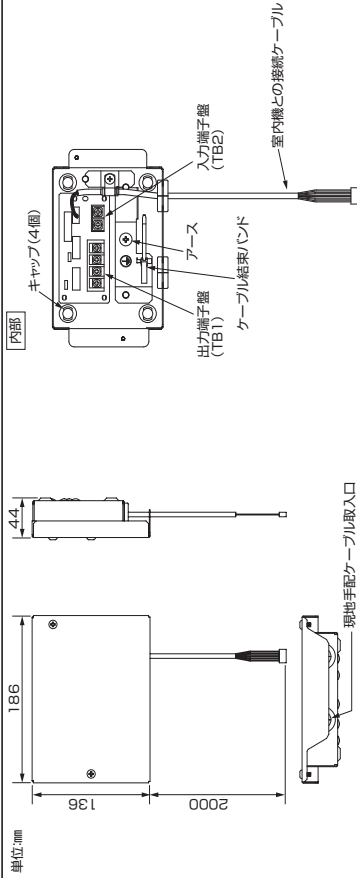
## 配線方法



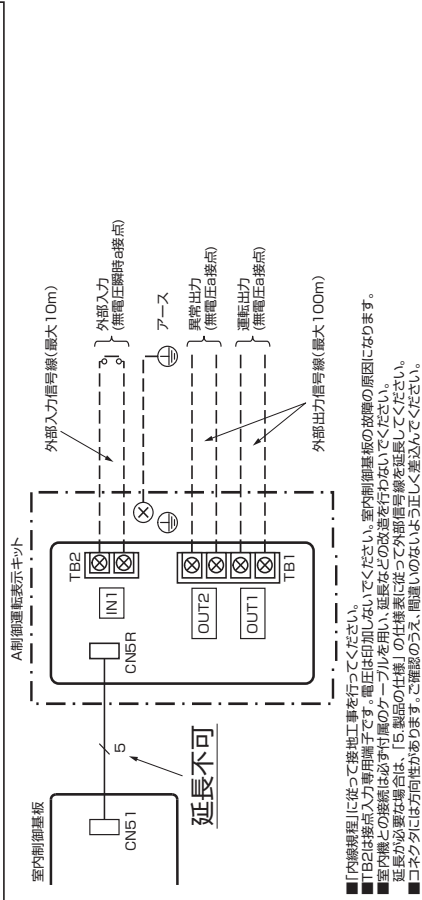
(2) 現地手配部品

項目	品名	形式・仕様
外部出力機能	外部出力信号線	シース付き七芯シールドコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類 CVまたはこれに相当するもの 電線サイズ 芯線 0.5mm <sup>2</sup> ~ 1.25mm <sup>2</sup> 単線 φ0.65mm ~ φ1.2mm
外部入力機能	表示ランプ等 外部入力信号線	無電圧a接点 AC200V(DC30V), 1A以下 シース付き七芯シールドコードまたはケーブルをご使用ください。 電線の種類 CVまたはこれに相当するもの 電線サイズ 芯線 0.5mm <sup>2</sup> ~ 1.25mm <sup>2</sup> 単線 φ0.65mm ~ φ1.2mm
アース	スイッチ アース線	無電圧閉時接点 (200ms以上のパルスを入力することにより、運転を停止が切り替わります) 「内線接続」に依って、適切なケーブルをご使用ください。

2. 外形寸法図



3. 配線方法



- 「内線接続」に従って接地工事を行ってください。
- TB2は接点入力専用端子です。端子は印刷しないようご注意ください。
- 室内機との接続は必ず付属のケーブルを用い、延長などの改造を行わないようご注意ください。
- 延長が必要な場合は、「5」端子の仕様」の仕様表に従って外部信号線を延長してください。
- コネクタには方向性があります。間違いのないよう正しく差込んでください。

三菱電機パッケージエアコン  
A制御運転表示キット PAC-SJ81RM  
据付工事説明書



BH79A305H02

安全のために必ず守ること

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、慎重に行ってください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区別して説明しています。

**警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

**注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または火傷、家財などの損害に結びつくもの。

●お読みになった後は、お使いになる方にお知らせする所に必ず配置してください。  
●移動・修理の際は、工事される方に、またお使いになる方がわかる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

**警告**

- お客様自身で移動・再据付けはしないで。
- 据付けに不備があると感電・火災等の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。
- 改修は、絶対にしないで。
- 修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。改修したの修理に不備があると感電・火災等の原因になります。
- お客様自身で据付工事をされ不備があると、感電・火災等の原因になります。
- 据付工事は、この据付工事説明書に厳密に従ってください。
- 据付工事に不備があると、感電・火災等の原因になります。
- 据付けは、質量に十分注意することにより、事故の原因になります。

- 配線は、所定のケーブルを使用し正確に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。
- 接続や固定が不完全な場合は、発熱・火災等の原因になります。
- 可燃性ガスの発生・漏れ・溜り、濡れのおそれがある場合は、据付けをしない。
- ケーブルが本機の周囲にたまたま、発火・発熱の原因になります。
- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」(内線規程)およびこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。
- 電気回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。

**注意**

- 浴室など大気の湿気が発生するところには据付けない。
- 水のかかる場所、結露する場所には据付けない。
- 感電・故障の原因になります。
- アース工事をを行う。
- アース線は、端子盤・水道管・排水管・電線のアース線に接続しないでください。
- アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

- 配線は、必ず端子盤の外に出さないように確実に接続する。
- むき出しの端子盤の外に出ていると、端子線部分が怪しい。感電・火災の原因になります。
- 漏電や発熱、火災の原因になります。
- 元電源を切った後に電気工事をする。
- 感電・故障や動作不良の原因になります。

1. 使用部品

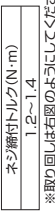
(1) 付属部品(この箱の中には本説明書と下記部品が入っています)

品名	① 運転表示キット本体	② 結束バンド	③ 固定用コードランプ	④ 固定用ネジ (4.1×2.6)
個数	1	大 2 小 10	5	9
形状				
				※ 据付方法によってはネジが余る場合があります。
品名	⑤ フラスナー	⑥ 固定用金具	⑦ 固定用ネジ (4×10)	
個数	1	1	6	
形状				

4. 据付方法

4-1 壁面取付

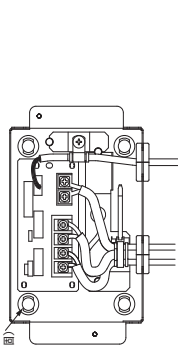
- 1) 現地手配ケーブル、アース線をそれぞれ、結束バンド②(小)を右図の位置へ取付けてください。
- 2) アース線を運転表示キット本体①へ接続します。
- 3) 現地手配ケーブルを運転表示キット本体①へ接続します。



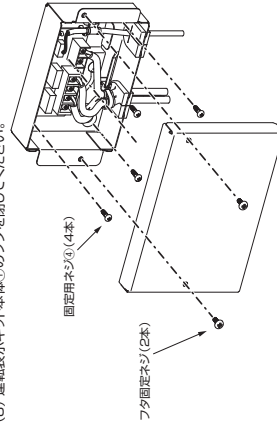
※取り回しは右図のようしてください。

- 4) 現地手配ケーブル、アース線を運転表示キット本体①のケーブル結束バンド(黒色)で固定してください。
- 5) 現地手配ケーブル、アース線を結束バンド(黒色)とケーブル取入口の両側、結束バンド②(小)を使用し、まとめて固定してください。
- 6) 角のキャップ(4個)を取外し、まとめて固定してください。

取外したキャップは使用しません。



- 7) キャップを取外した箇所に固定ネジ④(4本)を使用し、壁面へ固定してください。
- 8) 運転表示キット本体①のフタを開けてください。



- 9) 室内機との接続ケーブルを室内制御基板 CNS1 へ接続してください。



- 10) 結束バンド②(大)を板金部品の穴へ通し、室内機との接続ケーブルを板金部品へ固定してください。
- 11) 室内機との接続ケーブルに結束バンド②(小)を取付けてください。



※室内機との接続ケーブルは、必ずスリーブ付の丸形圧着端子を使用してください。また、室内機との接続ケーブルは、丸形圧着端子等の端部処理はしないでください。

4. 据付方法(つづき)

4-2 床置形ユニット内への取付

- 1) 4-1 (1)~(6)を参照してください。
- 左配管と右配管(中央取り出し)の場合は、運転表示キット本体①を据付けることができます。
- 2) 下図の穴へ、固定用ネジ⑦(2本)を半分程度締めてください。
- 3) 現地手配ケーブルおよびアース線の取り回しは、ゴムフック部を通してください。



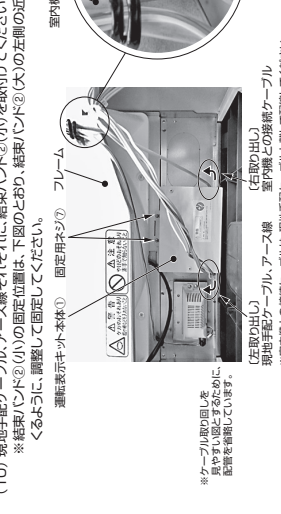
※ケーブルの取り回しは、必ずスリーブ付の丸形圧着端子を使用してください。また、室内機との接続ケーブルは、丸形圧着端子等の端部処理はしないでください。

- 4) キャップを取外した箇所に固定用ネジ⑦(4本)で、固定用金具⑥を右図の向きで取付けてください。
- 5) 運転表示キット本体のフタを開けてください。
- 6) 4-2 (2)で取付けた固定用ネジ⑦(2本)へ、4-2 (4)で組立てた運転表示キット本体①を据付けてください。
- 7) 運転表示キット本体①を据付後、固定用ネジ⑦(2本)を固定してください。

- ケーブル類は、下記のとおりに左右に振り分け配線してください。
- 現地手配ケーブル、アース線は、運転表示キット本体①の右側から取り出してください。
- 室内機との接続ケーブルは、運転表示キット本体①の右側から取り出してください。
- 室内機との接続ケーブルを室内制御基板 CNS1 へ接続してください。
- (4-1 (9)を参照してください)

- 9) 結束バンド②(大)を下図にあるフレーム穴へ通し、現地手配ケーブル、アース線をフレームへ固定してください。
- 10) 現地手配ケーブル、アース線それぞれに、結束バンド②(小)を取付けてください。

※結束バンド②(小)の固定位置は、下図のとおり、結束バンド②(大)の左側の近くへくるように、調整して固定してください。



※ケーブルの取り回しは、必ずスリーブ付の丸形圧着端子を使用してください。また、室内機との接続ケーブルは、丸形圧着端子等の端部処理はしないでください。

- 1) 本機・設置場所の構造の場合、壁面に据付ける場合は、壁内の構造体(剛柱など)を探し、付属部品の固定ネジ④を使用し、強固に据付けてください。
  - 2) 接続コネクタの構造の場合、コネクタ用ネジ(ネジ径φ1.0以下)を現地手配してください。
  - 3) 運転表示キット本体①は、室内機内のベースに置かないでください。
- ※冷媒配管やドレン配管の断線が十分な場合、結束バンドがベースにたまり、故障の原因になります。

5. 製品の仕様

●仕様表

項目	仕様
電源	1つ/AEエアコン室内機から受電
外形寸法(高さ×幅×奥行)	136×118×44(mm)
使用環境条件	17℃~32℃ ~80%RH
信号線	室内専用 芯線径 0.5mm <sup>2</sup> ~1.25mm <sup>2</sup> 線径 φ0.65mm~φ1.2mm
信号線接続距離	外部出力: max 100m 外部入力: max 10m (10mを越える場合は、中継用リレーを使用してください)
室内ユニット接続線	5芯
製品質量	854g

●入力仕様

項目	内容
入力点数	1点
入力信号	ハルス(無電圧接点)
ハルス規格	閉 開 200ms以上

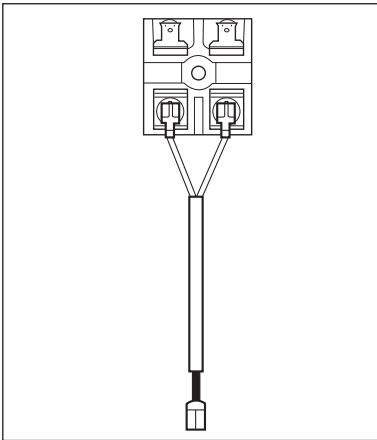
●出力仕様

項目	内容
出力点数	2点
出力方式	リレー接点方式
出力接点定格電圧	DC30V, AC200V
出力接点定格電流	1A
出力接点最小負荷	10mA

# リモコン端子盤キット

● PAC-SH29TC

## 使用目的 / 用途



- “リモコン端子盤キット”は、リモコン接続用端子盤を有しない室内ユニットにおいて、2リモコン方式の結線、またはグループ制御の結線を行う場合にリモコンの伝送線を接続するための中継端子盤として使用するものです。

### 注意

- ・1グループに2台までのリモコンとしてください。
- ・グループ制御一括運転の場合、室外ユニットの冷媒アドレス設定が必要となります。

## 対象ユニット

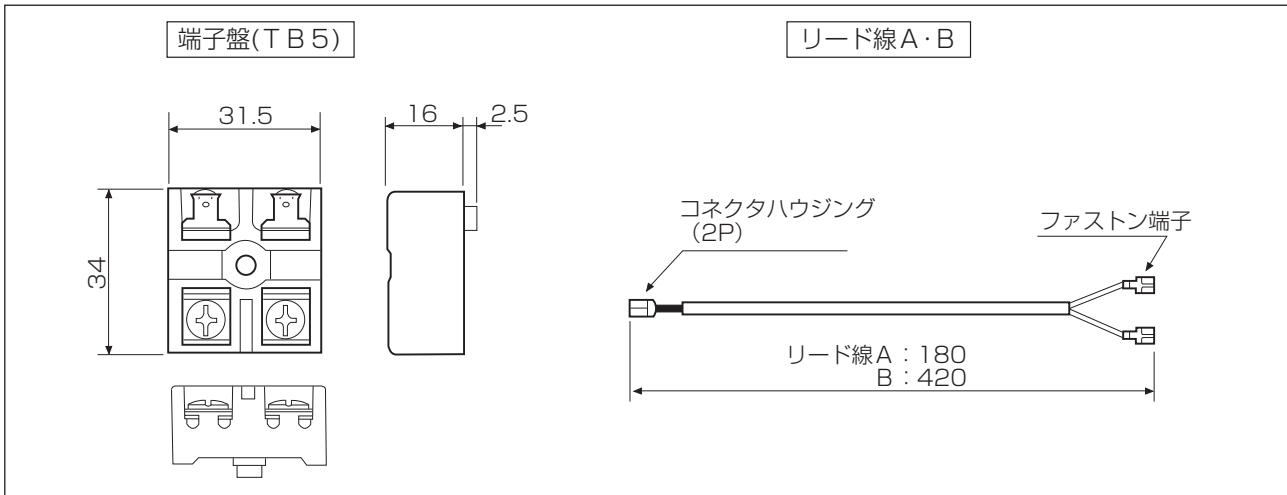
- PS-RP50 ~ 160KA17

## 仕様

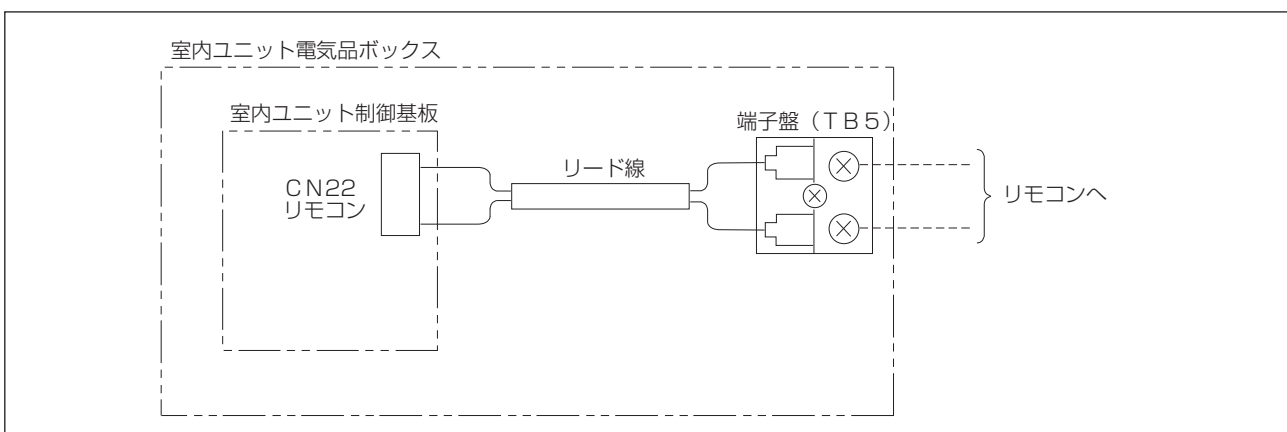
形名	PAC-SH29TC
端子盤容量	10A / 250V
適用電線	φ 1.6mm 以下
端子盤材質	フェノール樹脂
構成部品	端子盤 (TB5) × 1、取付ネジ × 1、リード線 A × 1、リード線 B × 1

※コネクタ形状が異なるため、PAC-SF18TCの代替として使用できません。

## 外形図 (組立図) (単位: mm)



## 電気配線図



●据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、慎重に行ってください。  
 ●ここに示した注意事項は、安全に關する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。  
 ●誤った取扱いをしたときに生じた危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

**警告**

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

**注意**

誤った取扱いをしたときに、軽傷または、家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●据付工事後、試運転を行ない動作がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、必ず保管で保蔵していただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

**警告**

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。  
 ●お客様自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

据付工事は、この据付工事説明書に添って慎重に行う。  
 ●据付工事は、電気工事士の資格がある方、水漏れや感電・火災等の原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格がある方が、「電気工事に関する技術書類」、「内閣府定」、本説明書に添って施工し必ず専用回路とし、かつ定格の電圧、ブレーカーを使用する。

●電源回路容量不足や、施工不備があると、感電・火災の原因になります。

●充電部に繋がる前に、必ず室内ユニット・室外ユニットすべての電源を切ってください。

●感電・火災の原因になります。

**注意**

電気配線工事がある場合は、電流容量に合った規格品の電源を使用すること。  
 ●漏電や発熱・火災の原因になります。

各配線は、手が届かないように配線工事をする。

●断線したり、発熱・火災等の原因になります。

安全のために必ず守ること

1. 概要  
 この部品は2リモコン方式の結線または、グループ制御の結線を行う場合にリモコンの伝送線を接続するための中継端子盤として使用するものです。

2. 適用機種

床置形、壁掛形

3. 部品の確認

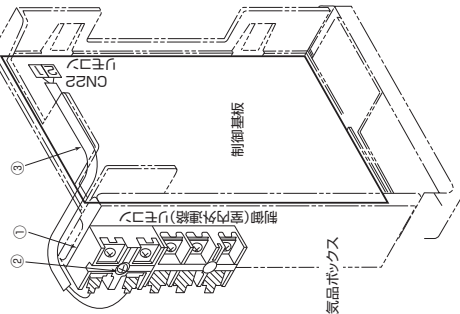
①端子線.....1個	②ネジ.....1個	③リード線 (A) 180.....1本 (壁掛形用)	④リード線 (B) 420.....1本 (床置形用)
			

4. 取付要領

壁掛形の場合

1. 端子盤カバー・基板カバーをそれぞれ取り外します。(本体の据付工事説明書をご覧ください)
2. 電気品箱に端子線①をネジ②で固定してください。
3. リード線 (A)③を端子線①と室内基板のコネクタ (CN22) に接続してください。
4. 2リモコンあるいはグループ制御の伝送線を端子線①の下部 (ネジ端子) に接続してください。  
 注. 2リモコンあるいはグループ制御の結線方法詳細は、製品本体付属の据付工事説明書を参照ください。

床置形の場合

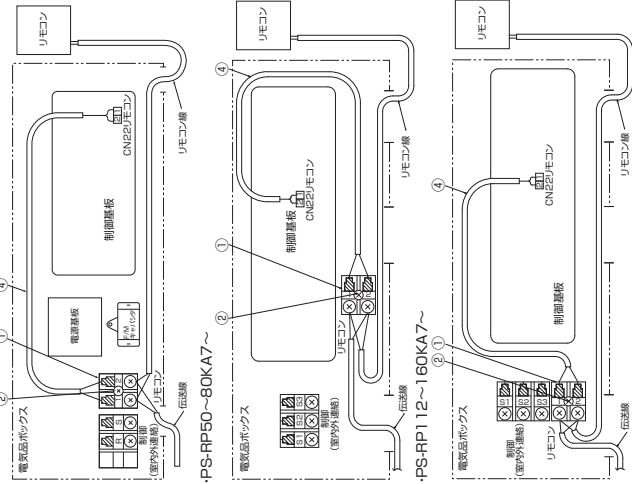


床置形の場合

1. 電気品箱内に端子線①をネジ②で固定してください。
2. 本体付属のリモコン線を室内基板のコネクタ (CN22) より取り外してください。
3. リード線 (B)④を端子線①と室内基板のコネクタ (CN22) に接続してください。
4. 先ほど取り外したリモコン線の先端部 (コネクタ) を切り落して、適宜リード線の被覆を剥き取ってください。
5. 2リモコンあるいはグループ制御の伝送線と前記リモコン線を端子線①の下部 (ネジ端子) に接続してください。  
 注. 2リモコンあるいはグループ制御の結線方法詳細は、製品本体付属の据付工事説明書を参照ください。

床置形の場合

- ・(M)PS-RP50~160GA(H)
- ・(M)PS-RP50~160KA(~6)





# MEMO